

# 5年 猪之頭地区の米作り



田おこし



田植え



稲刈り



もみすり



中干し



精米

## 【見通しをもつための振り返り】

去年の5年生が育てたお米を食べさせてもらったとき、すごくおいしかったです。4年生のあさぎり学習できれいな湧き水について勉強したので、猪之頭のお米も、きれいな水があるからおいしいのかなと思いました。これから調べていきたいです。

## ①課題設定

- ・去年5年生が育てたお米はとてもおいしかった。
- ・天皇の献上米に選ばれたと聞いたよ。

なぜ猪之頭地区のお米はおいしいのだろう。

- ・猪之頭のきれいな湧水が関係しているのかな。
- ・気候が関係している？
- ・たくさん手間をかけている？

## ②情報の収集

おいしいお米作りにはどのような条件が必要なのかな。

- ・豊富な水、平らな土地、昼と夜の寒暖差、長い日照時間があるとよい。猪之頭はほとんどの条件も満たしているよ。
- ・猪之頭の気候は、米どころである新潟と似ているな。
- ・米作りには様々な工程あるよ。(土作り、代掻き、中干し、稲刈り、脱穀、粃すり、精米)

## ⑤課題設定

調べてみたいことをもとに個人課題を設定しよう。

- ・田んぼにいる生き物
- ・病気について
- ・米作りの工夫
- ・水稲と陸稲の違い
- ・おいしい米作りの条件
- ・猪之頭以外の米作り
- ・これからの米作りについて

## ⑥情報の収集

## ⑦整理・分析

疑問に思ったことを調べよう。

稲刈り～精米を終えてどんなことに気付いたかな。

個人課題の追究の記録はこちらのQRコードから御覧ください。



算数 割合

## ⑧まとめ・表現

猪之頭のお米を守るために何ができるのだろう。

- ・アンケートで、「これから猪之頭のお米を食べていきたい」が7割以上だったから、学んだことやおいしいお米をPRしたい。
- ・SDGsとつなげて、気候変動を防ぐ取組をしたい。
- ・地域のお店や、井之頭中の井中屋とコラボできないかな。

## 【学びを客観的にとらえ、理解を図るための振り返り】

稲刈りだけでも大変なのにそれに加えてあと87の作業をしていてすごいと思いました。これからお米一粒一粒ありがたいと思いつながりたいと思いました。お米を食べるとき感動すると思います。アンケートで、他の人の感想も聞いてみたいです。

## ③整理・分析

米作りについて分かったことをまとめよう。

- ・田植えの時の稲の長さは15～20cm。苗は5～6本ぐらいで植える。
- ・陸稲は倒れやすく、すぐ枯れる。(1日2回水やり)
- ・中干しをすると分けつをおさえ、米粒を大きく、おいしくできる。また、害虫もおさえることができる。
- ・陸稲は水稲に比べて成長が遅いな。

国語 ポスターを作ろう

## 【学びを客観的にとらえ、理解を図るための振り返り】

米作りにはたくさんの準備や手間があることがわかりました。米作りには88の手間があると聞いたことがあるので、どんな手間や工夫があるのか調べてみたいです。

## 【教師の価値付け】

- ・一人一人が明確な課題をもち、米作りに関する知識を広げることができた。また、体験を通して、米作りの大変さ、猪之頭地区のお米のおいしさに触れ、猪之頭地区のじまんとして大切に、守っていききたいという思いを持つことができた。

## ④まとめ・表現

土作り～中干しを終えてどんなことに気付いたかな。

- ・中干しの前までタニシがたくさんいた。他にはどんな害虫がいる？
- ・育ちやすい気候条件は他にある？
- ・水稲と陸稲で味や収穫量の違いがある？
- ・猪之頭の稲の分けつは多いのかな。少ないのかな。
- ・他の地域ではどのような工夫をしている？

理科 植物の発芽と成長

社会 米作りのさかんな地域